

北海道こども発達研究センター 自己評価集計結果

公表：令和7年 7月 1日

事業所名：北海道こども発達研究センター

回収率：100%

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
①	利用定員は活動スペースとの関係において適切ですか	14	0	0	必要スペースは確保出来ている。 椅子机がない場所も広くあるため、適切であると思います。 人数に応じて部屋を分けるなどの対策をしている。	
②	職員の配置数は適切ですか	13	0	1	児童の特性を考慮して職員の配置を工夫している。 配置要件を満たすよう人員が配置されている。 シフト作成時に職員で確認している。	マンツーマン対応の必要人数に合わせて調整が必要。
③	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮は適切ですか	14	0	0	バリアフリー構造になっている。 スロープや手すりなどを配置されている。	
④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに広く職員が参画していますか	14	0	0	定期面談等で広く意見を収集している。 何か意見を求められた場合には様々な職員が意見をあげ、活発に交流できていると思います。 より良く働くために、職員で意見を出し合っている。	
⑤	保護者等向け評価表を活用することにより、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげていますか	14	0	0	定期的に活動の様子を送ったり、伝達は円滑に行えており改善されていると思う。 保護者アンケートを行い、意見を取り入れようと取り組んでいる。	
⑥	この自己評価の結果を、ホームページなどで公開していますか	14	0	0	公開することで、それぞれの考えを共有すると共に課題を明確化することが出来ている。	
⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか	14	0	0	年間計画を立て随時実施している。 研修休暇を活用させてもらったり、自分で時間を確保して行っている。 毎月研修を行うことで職員のスキルアップに繋がっている。	

⑧	評価を適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、支援計画を作成していますか	14	○	○	定期的に面談を行いニーズや課題を収集している。 面談を通じて保護者のニーズの確認している。 支援計画書作成に関わらず、その都度話すことで希望に沿った支援を提供できるようにしている。	
⑨	こどもの適応行動の状況を図るために標準化された評価表を使用していますか	14	○	○	行動評価を用いて検証を進めるなど工夫をしている。 標準化された評価を実施することで、根拠ある支援をできるようにしている。	
⑩	活動計画の立案をチームで行っていますか	14	○	○	声を掛け合いながら行うことができている。 週当番を中心に週ごとに目標を設定して活動計画を組み立てている。 スタッフ会議を通して、より良い支援を提供できるよう努めている。	
⑪	こどもの状況に応じて個別訓練と集団活動を適宜組み合わせ、支援計画を作成していますか	14	○	○	セラピストと指導員で協力して、お互いの意見を相談しながら支援計画を作成している。	
⑫	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか	14	○	○	支援計画について会議を行い内容を共有協議を行なっている。 おやつ時間の使い方や VTR の確認、評価で入る利用児の確認など打ち合わせ出来ていると思う。 朝の打ち合わせにて確認している。	
⑬	支援終了後には、職員間で打ち合わせを行い、その日行われた支援を振り返り気づいた点などを共有していますか	14	○	○	毎営業で振り返りを行なっている。 全体で振り返りの場を設けて最後に ChatWork を利用し共有出来ていると思う。 営業時間が終わる時に振り返り、その都度話し合っている。	
⑭	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか	14	○	○	全体の振り返りの際に共有すべき点に関しては共有している。 研修を行いより良い記録を書けるようにしている。	
⑮	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性について判断をしていますか	14	○	○	スタッフ会議にて意見共有し判断できている。 半年に 1 度見直している。	

⑩	ガイドラインの総則の基本活動5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」を複数組み合わせで支援を行っていますか	14	○	○	支援計画を作成する時に5領域に沿って計画を立てている。	
⑪	サービス担当者会議にその子どもの状況に精通した職員が参画していますか	14	○	○	担当を決めることで、こと細かく見えるようにしている。	
⑫	園・学校との情報共有を適切におこなっていますか	14	○	○	送迎時も含めしていると思う。 半年に1度情報提供を行っている。	
⑬	自立支援協議会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加していますか	13	○	1	参加予定だったが職員配置の関係で参加できなかった。	
⑭	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか	14	○	○	LINEで動画や写真で活動記録を共有したり送迎時にも様子を伝えるなどしている。 面談に限らず、送迎時にお話している。	
⑮	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか	13	○	1	事前に説明している。	
⑯	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか	14	○	○	上司や同僚に相談しながら、行っている。 LINEやHUGを通じて、相談しやすい環境を整備している。	
⑰	定期的にHP等で、活動内容や行事等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか	14	○	○	季節の行事などをホームページに載せることで、見やすくしている。	
⑱	個人情報の取扱いに十分注意していますか	14	○	○	情報漏洩しないよう職員で2点チェックしている。	

②⑤	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難その他必要な訓練を実施していますか。	14	○	○	委員会を設け、研修や訓練を行うようにしている。	
②⑥	事前に、服薬やてんかん発作等のこどもの状況を確認していますか	14	○	○	契約時に確認をするようにしている。	
②⑦	食物アレルギーのある子どもについて、必要に応じて医師の指示書などに基づく対応がされていますか	14	○	○	児童のアレルギー一覧をキッチンに貼り出し、職員全員で周知している。 表を作成し、見える化をしながらもしものことがないようにしている。	
②⑧	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか	14	○	○	IAがあった際には職員全体で共有し、ファイルに保存することで過去の事例も確認できるようにしている。	
②⑨	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか	14	○	○	委員会を設け、研修を行うようにしている。	
③⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載していますか	14	○	○	説明と確認をするようにしている。	